

周辺発原

# 「雨でも健康影響なし」

## 気象庁断言に疑問も

気象庁は二十一日、「響はありません」との  
 福島第一原発周辺の気象情報はありませんと  
 文言を入れた。断定的  
 象情報の発表文に「雨  
 な言い方に専門家から  
 が降っても、健康に影  
 疑問の声が出ている。  
 疑問の声が出ている。  
 出している。気象台に

原発周辺の気象情報  
 は今回の事故発生後、  
 福島地方気象台が毎日  
 出している。気象台に  
 よると、この文言を入  
 れたのは本庁からの指  
 示で、二十一日に雨が  
 予想されたため。本庁  
 の企画課では「宮城県  
 に設置された政府の現  
 地災害対策本部から、  
 こういう文言を入れる  
 よう要望があった。健

康に影響ないとした根  
 拠は、首相官邸のホー  
 ムページ（HP）だ  
 と説明している。

首相官邸のHPには  
 「東北、関東の方へ  
 雨が降っても、健康に  
 影響はありません。ご  
 安心ください」などと  
 書かれている。

元気象庁気象研究所  
 室長の増田善信さんは  
 「気象庁はそんなこと  
 を言える立場にない。  
 できるだけ雨を避ける  
 ようにしたらどうです  
 か」と言っならいいが、  
 安全かどうかは（放射  
 線の）専門家しか言え  
 ない」と話している。  
 気象庁はこれまで、  
 放射線の影響や安全か  
 危険かについては「分  
 からない」と言及を控  
 えてきた。

がらたと回 をちブ、答れのがた 上 での、 十増増と外し分商時

2011. 3. 22. 東京朝(20)